

社会資本総合整備計画 中間評価書

平成 25 年 4 月 30 日

計画の名称	大阪港における安全な交通基盤の形成と地域活性化による持続可能な港づくり (防災・安全)																																																		
計画の期間	平成22年度 ~ 平成26年度 (5年間)			交付対象	大阪市																																														
計画の目標	<ul style="list-style-type: none"> 大阪港の臨海部を結ぶ橋梁等の改良を行い、活力創出に向けて、安全な交通ネットワークの形成を図る。 大阪港の既存の係留施設の改良を行い、活力創出に向けて、安全な交通基盤の形成を図る。 大阪港の臨海部において市民に親しまれる緑地を整備し、地域の環境改善及び活性化を図る。 																																																		
計画の成果目標 (定量的指標)	<ul style="list-style-type: none"> 大阪港臨海部の各地区を結ぶ主要な橋梁等の健全度を平成26年度末に82点となるよう進める。 大阪港内の水深10m以上の主要な係留施設の健全度を平成26年度末に82点となるよう進める。 大阪港内の港湾施設の長寿命化または維持管理計画の策定率が、平成26年度末に100%となるよう進める。 大阪港臨海部において、港湾空間の緑化率を平成26年度末に64.7%となるよう進める。 																																																		
定量的指標の定義及び算定式	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="3"></th> <th colspan="3">定量的指標の現況値及び目標値</th> <th rowspan="3">備考</th> </tr> <tr> <th>当初現況値</th> <th>中間目標値</th> <th>最終目標値</th> </tr> <tr> <th>(H22当初)</th> <th>(H24末)</th> <th>(H26末)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>① 大阪港の臨海部にかかる主要な橋梁等において、耐震対策、車両大型化及び予防保全の未整備橋梁について、進捗率を橋梁健全度として算出する。 橋梁健全度 = (耐震性 + 車両大型化 + 予防保全) (最高100点)</td> <td>61点</td> <td>73点</td> <td>82点</td> <td></td> </tr> <tr> <td>② 大阪港内の水深10m以上の主要な係留施設において、係留機能、部材、空洞化の改良状況の進捗率を係留施設健全度として算出する。 係留施設健全度 = (係留機能 + 部材 + 空洞化) (最高100点)</td> <td>70点</td> <td>77点</td> <td>82点</td> <td></td> </tr> <tr> <td>③ 大阪港内の港湾施設における長寿命化または維持管理計画の策定率を指標とする。 策定率 = 長寿命化または維持管理計画を策定した施設数 / 全施設数</td> <td>3%</td> <td>23%</td> <td>100%</td> <td></td> </tr> <tr> <td>④ 大阪港臨海部において、港湾の環境改善や地域活性化に資する緑化率を算出する。 港湾空間の緑化率 (%) = 緑地の整備面積 / 緑地の計画面積 × 100</td> <td>64.0%</td> <td>64.5%</td> <td>64.7%</td> <td></td> </tr> <tr> <td>全体事業費</td> <td>合計 (A+B+C)</td> <td>777百万円</td> <td>A</td> <td>777百万円</td> <td>B</td> <td>百万円</td> <td>C</td> <td>百万円</td> <td>効果促進事業費の割合 C / (A+B+C)</td> <td>0%</td> </tr> </tbody> </table>										定量的指標の現況値及び目標値			備考	当初現況値	中間目標値	最終目標値	(H22当初)	(H24末)	(H26末)	① 大阪港の臨海部にかかる主要な橋梁等において、耐震対策、車両大型化及び予防保全の未整備橋梁について、進捗率を橋梁健全度として算出する。 橋梁健全度 = (耐震性 + 車両大型化 + 予防保全) (最高100点)	61点	73点	82点		② 大阪港内の水深10m以上の主要な係留施設において、係留機能、部材、空洞化の改良状況の進捗率を係留施設健全度として算出する。 係留施設健全度 = (係留機能 + 部材 + 空洞化) (最高100点)	70点	77点	82点		③ 大阪港内の港湾施設における長寿命化または維持管理計画の策定率を指標とする。 策定率 = 長寿命化または維持管理計画を策定した施設数 / 全施設数	3%	23%	100%		④ 大阪港臨海部において、港湾の環境改善や地域活性化に資する緑化率を算出する。 港湾空間の緑化率 (%) = 緑地の整備面積 / 緑地の計画面積 × 100	64.0%	64.5%	64.7%		全体事業費	合計 (A+B+C)	777百万円	A	777百万円	B	百万円	C	百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C)	0%
	定量的指標の現況値及び目標値			備考																																															
	当初現況値	中間目標値	最終目標値																																																
	(H22当初)	(H24末)	(H26末)																																																
① 大阪港の臨海部にかかる主要な橋梁等において、耐震対策、車両大型化及び予防保全の未整備橋梁について、進捗率を橋梁健全度として算出する。 橋梁健全度 = (耐震性 + 車両大型化 + 予防保全) (最高100点)	61点	73点	82点																																																
② 大阪港内の水深10m以上の主要な係留施設において、係留機能、部材、空洞化の改良状況の進捗率を係留施設健全度として算出する。 係留施設健全度 = (係留機能 + 部材 + 空洞化) (最高100点)	70点	77点	82点																																																
③ 大阪港内の港湾施設における長寿命化または維持管理計画の策定率を指標とする。 策定率 = 長寿命化または維持管理計画を策定した施設数 / 全施設数	3%	23%	100%																																																
④ 大阪港臨海部において、港湾の環境改善や地域活性化に資する緑化率を算出する。 港湾空間の緑化率 (%) = 緑地の整備面積 / 緑地の計画面積 × 100	64.0%	64.5%	64.7%																																																
全体事業費	合計 (A+B+C)	777百万円	A	777百万円	B	百万円	C	百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C)	0%																																									

事後評価 (中間評価)

○事後評価 (中間評価) の実施体制、実施時期	
事後評価 (中間評価) の実施体制	事後評価 (中間評価) の実施時期
大阪市において、評価を実施。	平成 25 年 4 月
	公表の方法
	市ホームページ

1. 交付対象事業の進捗状況

交付対象事業																	
A1 港湾事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	港湾種別	省略工種	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積・水深等)	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	備考
											H22	H23	H24	H25	H26		
【安全な交通ネットワークの形成】																	
1-A1-1	港湾	内地	大阪市	直接	-	国際戦略	改良	此花大橋改良事業 (耐震改良、車両大型化)	橋梁 1,623m	大阪港・此花地区						517	
1-A1-2	港湾	内地	大阪市	直接	-	国際戦略	改良	正平橋改良事業 (耐震改良、車両大型化)	橋梁 61m	大阪港・住之江地区						135	
1-A1-4	港湾	内地	大阪市	直接	-	国際戦略	改良	新木津川大橋改良事業 (耐震改良)	橋梁 (大正区側取付部) 880m	大阪港・大正地区						125	
合計														777			
B 関連社会資本整備事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	備考	
										H22	H23	H24	H25	H26			
1-B1-1																	
合計														0			

番号	一体的に実施することにより期待される効果	備考
1-B1-1		

C 効果促進事業											全体事業費 (百万円)	備考				
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	省略 工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間 (年度)						
										H22			H23	H24	H25	H26
1-C1-1																
合計													0			

番号	一体的に実施することにより期待される効果	備考
1-C1-1		

その他関連する事業																
計画の名称		大阪港における安全な交通基盤の形成と地域活性化による持続可能な港づくり (地域活性化)														
事業種別		交付 対象	要素となる事業名				市町村名 港湾・地区名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	備考		
			H22	H23	H24	H25		H26								
1-A' 1-5	港湾		大阪市	夢洲道路整備事業				大阪港・此花地区						41	防災・安全交付金特種付	
1-A' 1-21	港湾		大阪市	中央突堤物揚場整備事業				大阪港・港地区						330	防災・安全交付金特種付	
1-C' 1-1	改良		大阪市	夢洲幹線道路における交通円滑化事業				大阪港・此花地区						157	防災・安全交付金特種付	
事業種別		交付 対象	要素となる事業名				市町村名 港湾・地区名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	備考		
1-A' 1-7	港湾	内地	大阪市	直接	—	国際戦略	改良	新木津川大橋改良	橋梁 舗装打替1,850m、 部材補修	大阪港・住之江 地区・大正地区					182	
1-A' 1-8	港湾	内地	大阪市	直接	—	国際戦略	改良	平林大橋改良	橋梁 舗装打替810m、 部材補修	大阪港・住之江 地区					62	
1-A' 1-9	港湾	内地	大阪市	直接	—	国際戦略	改良	南港大橋改良	橋梁 舗装打替1,167m、 部材補修	大阪港・住之江 地区					62	
1-A' 1-10	港湾	内地	大阪市	直接	—	国際戦略	改良	かもめ大橋改良	橋梁 部材補修	大阪港・住之江 地区					43	
1-A' 1-11	港湾	内地	大阪市	直接	—	国際戦略	改良	ニュートラム高架橋改良	橋梁 塗装1,604m2	大阪港・住之江 地区					35	
1-A' 1-12	港湾	内地	大阪市	直接	—	国際戦略	改良	咲洲トンネル改良	トンネル 部材補修	大阪港・住之江 地区					80	
1-A' 1-13	港湾	内地	大阪市	直接	—	国際戦略	改良	此花大橋改良	橋梁 部材補修、舗装打 替1,623m	大阪港・此花地区					201	
1-A' 1-15	港湾	内地	大阪市	直接	—	国際戦略	改良	安治川第2号岸壁改良	係留施設 部材補修	大阪港・港地区					50	
1-A' 1-16	港湾	内地	大阪市	直接	—	国際戦略	改良	天保山岸壁改良	係留施設 部材補修	大阪港・港地区					3	
1-A' 1-17	港湾	内地	大阪市	直接	—	国際戦略	改良	10号岸壁改良	係留施設 電気防食 420m、部材補修	大阪港・大正地区					128	
1-A' 1-18	港湾	内地	大阪市	直接	—	国際戦略	改良	R岸壁改良	係留施設 電気防食 1,010m	大阪港・住之江 地区					158	
1-A' 1-19	港湾	内地	大阪市	直接	—	国際戦略	改良	A岸壁改良	係留施設：部材補修、耐 震改良	大阪港・住之江 地区					145	
1-A' 1-20	港湾	内地	大阪市	直接	—	国際戦略	維持管理	港湾施設長寿命化計画策定事業	係留施設89施設、外郭施 設8施設、臨港交通施設31 施設	大阪港					214	
1-A' 1-26	港湾	内地	大阪市	直接	—	国際戦略	建設	安治川第1号岸壁改良	係留施設 部材補修	大阪港・港地区					52	
1-A' 1-22	港湾	内地	大阪市	直接	—	国際戦略	建設	中央突堤緑地整備事業	緑地 0.9ha	大阪港・港地区					42	
1-A' 1-23	港湾	内地	大阪市	直接	—	国際戦略	建設	鶴浜緑地整備事業	緑地 2.7ha	大阪港・大正地区					208	

事業種別		交付対象	要素となる事業名					市町村名 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	備考			
			直接	—	国際戦略	みなと振興	南埠頭緑地整備事業		緑地	0.01ha	H22	H23	H24			H25	H26	
1-A' 1-25	港湾	内地	大阪市	直接	—	国際戦略	みなと振興	南埠頭緑地整備事業	緑地	0.01ha	大阪港・住之江地区						5	
											合計						2,041	
1-C' 1-2	改良	内地	大阪市	直接	—	国際戦略	改良	夢舞大橋システム改良事業	システム改良	1式	大阪港・此花地区						236	
1-C' 1-3	計画・調査	内地	大阪市	直接	—	国際戦略	維持管理	維持管理計画策定事業	水域施設21施設、外郭施設41施設、係留施設26施設、臨港交通施設319施設、荷さばき地施設49施設、保管施設3施設		大阪港						55	
											合計						448	

番号	一体的に実施することにより期待される効果	備考
1-C' 1-2	港湾事業（1-A' 1-7～13）と一体的に実施することにより、大阪市臨海部の橋梁の健全度を向上することができるため、安全な交通ネットワークの形成に寄与する。	
1-C' 1-3	港湾事業（1-A' 1-20）と一体的に実施することにより、予防保全型の港湾施設の維持管理を全施設について行うことができるため、安全な交通基盤を形成できる。	

A'	2,041百万円	B'	百万円	C'	448百万円	$(C+C') / ((A+A') + (B+B') + (C+C'))$	14%
----	----------	----	-----	----	--------	---------------------------------------	-----

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況

I 定量的指標に関連する	・維持管理計画書策定に伴って、施設の劣化等の現状が把握できたことにより今後、施設の利用、延命化を判断する材料となるほか、延命化に向けた予防保全計画を立案し、適切な施設管理に努めることができる。							
II 定量的指標の達成状況	指標①（橋梁健全度＝（耐震性＋車両大型化＋予防保全））	中間目標値	73点	目標値と実績値に差が出た要因	・効率的な事業の推進に努めたが、厳しい財政状況の中、目標達成に必要な事業費を確保できなかった。			
		中間実績値	62点					
	指標②（係留施設健全度＝（係留機能＋部材＋空洞化））	中間目標値	77点	目標値と実績値に差が出た要因				
		中間実績値	77点					
	指標③（策定率＝長寿命化または維持管理計画を策定した施設数/全施設数）	中間目標値	23%	目標値と実績値に差が出た要因		・国費の予算支援（平成24年度迄）を踏まえ重点的に取り組みを推進した。		
		中間実績値	99%					
	指標④（港湾空間の緑化率）	中間目標値	64.5%	目標値と実績値に差が出た要因				
		中間実績値	64.5%					
III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況（必要に応じて記述）								

3. 特記事項（今後の方針等）

計画の名称	大阪港における安全な交通基盤の形成と地域活性化による持続可能な港づくり (防災・安全)		
計画の期間	平成22年度 ~ 平成26年度 (5年間)	交付対象	大阪市

